

設備投資の経済計算とその活用セミナー

～ 効果のある投資判断が企業の未来を決める ～

開催日時 2024年 8月22日(木)～23日(金) **オンライン** 各回とも2日間
 2024年12月10日(火)～11日(水) **オンライン** 10:00～17:00

対象 設備投資に関わる生産技術部門・企画部門・設備調達部門のマネジャー・スタッフ

講師 橋本 賢一氏
 JMA専任講師
 (株)MEマネジメントサービス
 マネジメントコンサルタント 公認会計士

参加料(税込) 法人会員：118,800円/1名
 会員外：129,800円/1名

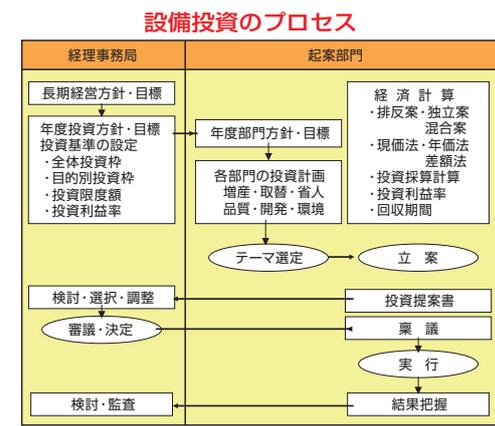
※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのねらい

設備投資は回収の早い案を選択するのは誤りで、利益金額の多い案を選択しなければなりません。そこで本セミナーでは、リードタイム短縮や品質向上の利益貢献は？人件費の違う国内と海外の省人化投資の判断は？取替投資より修理するか？など利益に繋がる起案者の意思決定プロセスを学びます。また、申請どおりの効果が出ていない投資を見抜ける設備投資の審査者にも受講をお勧めします。

参加者の声

- 非常にわかりやすく、投資は回収金額を優先させるということが理解できた。
- テキスト、講義はもちろんです、それ以外の話がとても刺激になり、物の見方・考え方が広がりました。
- 投資の目的を知れました。また誤った計算をすると大きな損費になることもよく理解できました。
- 受講者からの質問・疑問点をセミナーに盛り込んで進めていただけたので良かったです。



プログラム 2日間 10:00～17:00【昼食】 12:00～13:00 本セミナーでは電卓を使用しますのでご注意ください。

- なぜ自動化が生産性に繋がらないか**
 ～自動化が目的になっていないか～
 (1)設備が労働生産性向上に繋がらない実態 **演習** 設備効率の測定
 (2)設備はメソッドロス・補助機能を増やす
 (3)性能とサイズが過大な設備 **演習** 設備能力を生かす改善
- 投資の意思決定手順**
 ～変わる所を考え、利益の出る方を取る～
 (1)意思決定には手順と原則がある
 (2)判断基準の選択
 (3)排反案・独立案・混合案 **演習** 混合案の選択
 (4)回収期間法はどのような時に使うのか **演習** 駐車場建設問題
- お金の時間的価値**
 ～時間経過とともにお金の価値が変わる～
 (1)お金の時間的価値とは何か
 (2)お金の時間的価値の計算と6つの係数 **演習** 時間的価値の計算
 (3)DCF法 (Discounted cash flow method)
演習 割引投資利益率問題
- 設備投資のプロセスと提案書**
 ～意思決定しやすい設備投資提案書～
 (1)設備投資のプロセス
 (2)単体設備投資提案書の書き方 **演習** 設備投資提案書の記載費用
 (3)設備投資の経済計算とグラフ
- 能力増強投資の経済計算**
 ～生産量によって変わる設備投資～
 (1)生産量によって変わる設備 **演習** 1直2ラインか2直1ラインか
 (2)生産量とAM：付加製造装置
 (3)能力増強・製品高度化投資 **演習** どちらの設備を入れるか
- 取替投資の経済計算** ～取替投資から修理・予防保全へ～
 (1)設備ビンテージと耐用年数
 (2)合理化設備への取替投資 **演習** 取替投資可否問題
 (3)移転・修理を伴う取替投資 **演習** 売却損でも取り替えるか
 (4)予防保全で乗り切る **演習** 手余り・手不足状態
 参考：FMEA(Failure Mode Effect Analysis)
- 省力設備投資の経済計算**
 ～省力設備投資のコストダウン効果測定～
 (1)コストダウン効果を計算する **演習** コストダウン効果の計算
 (2)省力投資の限度額はいくらか **演習** 何台の設備を入れるか
 (3)省力投資に影響する賃金格差 **演習** 省人化限度額の計算
- 投資による増収とリスク管理**
 ～守りの投資から攻めの投資へ～
 (1)投資の意思決定は戦略から
 (2)攻めの投資と守りの投資 **演習** マスカスタマイゼーション効果
 (3)見劣りする日本企業の成長投資
 (4)増収効果とリスクへの対処法

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。